

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和07年06月20日(金)

事務事業		子供学習支援事業		担当課	生涯学習スポーツ振興課	担当係	生涯学習係	管理番号	73112	
総合計画	大項目	2	次代を担う人と文化を育むまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	1	共に学び成長が実感できるまちづくり	根拠法令 個別計画等						
	小項目	2	家庭・地域・学校の連携と協働による教育力の向上							
	主要プロジェクト									
事業概要		子供達が充実した休日を過ごすため、土曜日の午前中に市内小学校を利用し、小学生学習支援事業「がんばル〜ム」を実施する。 また、平日放課後子ども教室を試験的に実施し市内全校への拡大を図る。								
目的 ※何のために		子供達の豊かな人間性を育むため。								
対象 ※誰・何を対象に		市内小学生								
手段 ※どのように		・土曜日の学習支援事業「がんばル〜ム」の実施 ・平日放課後子ども教室の実施								
成果 ※何を求めるか		子供たちの学力向上と、自主性、社会性、創造性を育む手助けを行う。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業	区分		款		項		目		細事業名	前年度決算額(円)
	一般会計	10	教育費	5	社会教育費	2	青少年育成費	放課後子ども教室等推進事業	7,799,360	
本事業の 主な業務	・ かんぱル〜ムの実施・運営								・	
	・ 平日放課後子ども教室の試験的な実施・運営								・	
	・								・	
	・								・	
	・								・	
	・								・	

2. 事業費(投入コスト)

※令和6年度は決算見込み額です。

単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		・ がんばル〜ム ・ 平日放課後子ども教室	・ がんばル〜ム ・ 平日放課後子ども教室	・ がんばル〜ム ・ 平日放課後子ども教室			
事業費	予算(現額)	14,859,000	12,344,000	12,440,000	12,377,000		
	決算額	11,181,357	8,359,544	7,799,360	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	4,875,000	4,092,000	3,081,000	2,951,000	
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	1,246,200	1,154,100	1,104,500	2,090,000	
		一般財源	5,060,157	3,113,444	3,613,860	7,336,000	
人件費	従事職員数(人)	1.18	1.18	1.73	1.94		
	人件費相当試算※	9,286,078	9,451,995	14,224,477	16,543,971		
総事業費試算		20,467,435	17,811,539	22,023,837	28,920,971		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値の算定根拠/実績値の出所		実績値							
	実績値の算出式									
活動指標 1	マネージャー・ちいきの先生数	目標値	人	170.00	170.00	170.00				
		実績値	131.00	108.00	105.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
活動指標 2	がんばる〜ム実施回数（延べ開催数）	目標値	回	600.00	440.00	400.00				
		実績値	537.00	395.00	381.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		市内小学校平均21回程度の開催を目標としている（R6〜）。 / 実施報告書集計による実数							
	実績値の算出式									
成果指標 1	がんばる〜ム参加者数（登録者数）	目標値	人	900.00	870.00	340.00				
		実績値	437.00	394.00	372.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		全小学校在籍児童数に対する目標値 5%（R6〜） / 申請による参加申込者数							
	実績値の算出式									
成果指標 2	がんばる〜ムに参加した児童の満足度	目標値	%	95.00	95.00	95.00				
		実績値	93.70	83.40	85.20					
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
成果指標 3	がんばる〜ムに参加する児童生徒の割合	目標値	%	13.00	13.00	5.00				
		実績値	6.50	5.90	5.60					
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	ちいきの先生の人数は、年々減少傾向にあり、令和6年度の登録者数は105人と目標値（170人）に達していない状況であるが、参加児童数に必要なちいきの先生の人数に不足は生じていないところである。また、がんばる〜ム実施回数については、学校行事等を考慮し年間実施計画を23回から21回に変更しことから、今年度の目標値を400回とした。実績としては、学校行事等の都合による中止があったことで、381回と目標値を下回った。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	がんばる〜ム参加者数は、年々減少傾向にあることから、令和6年度に参加者数及び参加児童の割合の目標値を見直した（全児童数の5%を目指す）。結果、令和6年度の参加者数は372人、参加の割合は5.6%と、ともに目標値を上回った。今後、実績が目標値（5%）を下回ったときは、事業の見直しを検討する。
			評価者 生涯学習係長 荻塚 文彦

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	がんばる〜ムは、学校と地域の連携が図れた理想的な取組といえる。事業実施に係る事務量は大きいですが、参加児童の募集やアンケート調査等を電子申請で行うなど一部の事務を効率的に進めている。また、学習支援・相談等の業務を委託する場合、対応の経費が必要となるため、地域の人材をちいきの先生として活用することで経費削減等に努めている。
			評価者 生涯学習係長 荻塚 文彦